

(芦別市) 公衆無線LAN環境整備支援事業・事業の概念図

目的

- ・発災時～避難所開設～避難所移転・集約～避難所閉鎖までの期間を通じ、地域住民の避難行動、避難所での情報支援を行う。
- ・平時は登録済みの端末のみを接続可能とし、教育用として活用する。

事業の概要

- ・芦別市地域防災計画に基づき、自治体の持つ災害関連情報の提供、緊急事態時の重層的なインターネット接続手段の一環を提供することを可能とし、防災・減災に資する地域防災計画の一要素とする。

芦別市立芦別小学校
(収容人員450人)



屋内型固定式AP×6台
セキュリティ管理装置×1台
無停電電源装置×1台
L2SWHUB×1台

芦別市立上芦別小学校
(収容人員450人)



屋内型固定式AP×6台
セキュリティ管理装置×1台
無停電電源装置×1台
L2SWHUB×1台

芦別市立啓成中学校
(収容人員450人)

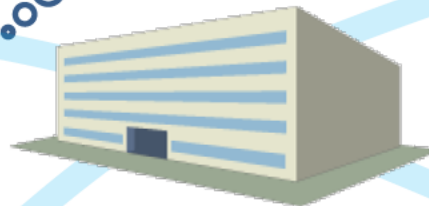


屋内型固定式AP×6台
セキュリティ管理装置×1台
無停電電源装置×1台
L2SWHUB×1台

芦別市立芦別中学校
(収容人員450人)



屋内型固定式AP×6台
セキュリティ管理装置×1台
無停電電源装置×1台
L2SWHUB×1台



芦別市役所

・民間事業者提供のクラウド型システムを活用し情報配信



「あしべつ防災メール39」

民間通信事業者によるフレッツ光を活用

点線の枠内が補助対象として申請するもの

平常時は学校内での授業にて活用し、災害時は校内の認証サーバにより全てのアクセスポイントが災害用の設定に切り替わる。